



今年度のキーフレーズ  
 ～自ら「気づき・考え・実行し、リスペクトしあう」玉湯学園～

こども一人一人を大切に	教職員の自己成長を大切に	保護者・家庭や地域を大切に
○主体的・対話的で深い学び ・複線型授業をめざした授業づくり ・デジタルとアナログのベストミックスな授業や取組 ○きめ細かな学習指導と進路指導 ○心の教育の充実 ・道徳教育や体験活動 ・学校図書館活用教育の推進 ○特別支援教育の充実	○服務規律の遵守 ○自ら研修に精励し、教育の専門家としての資質向上 ○よさを伸ばす積極的な生徒指導 ○健康で生き生きと職務が遂行できる環境づくり ・校務のDX化	○相互の信頼関係を構築 ○協力体制の一層の充実 ○社会に開かれた教育課程の推進 ・ふるさと教育での連携

**学園経営の基本的な考え方**

- 「未来あるこどもたちが、自分たちでよりよい未来をつくる。その根幹を、今、育む」との思いで、『自立・自律』と『社会形成』の力を育める学園でありたい。
- そのために自ら『気づき・考え・実行する』ことを意識した、活気に満ちた学園でありたい。
- 人権尊重の精神を基盤に、『安全・安心・明るい』学園でありたい。



**【一貫3項目の徹底】**

1. あいさつができる      2. 話を聴くことができる      3. 考えを伝えることができる